2025/４/28　岸まきこ活動報告

適切な行政執行を求め質問しました

　４月14日、参議院行政監視委員会で質問しました。

　この委員会は、その名の通り、行政の適正な執行を監視、監督するための委員会です。私は総務省の行政評価局が行った、①社会的養護関連、②住宅確保要配慮者への居住支援、この２つの調査結果と、それに基づく勧告等について取り上げました。

　社会的擁護については、国が進める里親委託がなかなか進んでいない要因として、児童と里親をサポートする体制整備不足を指摘し、推進のためには児童相談所の人員増と専門性の向上が必須とこども家庭庁に質しました。同時に、どうしても必要となる児童養護施設や乳児院の施設整備とその職員が不足していることも問題である旨、指摘しました。

　居住支援策については、昨年、住宅セーフティネット法が改正されたものの、住宅確保要配慮者の居住ニーズに適切に応えていくためには、窓口となる自治体での住宅部局と福祉部局の連携をはじめ、財政と人員面から体制強化を図っていくことがスタートだと述べました。

　また、行政評価を所管する総務大臣に対し、国がこの間取り組んできた就職氷河期世代に対する各府省の各種施策が、本当に効果があったのかどうか改めて調査を行い、不断の努力をもって柔軟に見直しを図っていくことの必要性を求め、前向きな答弁を得ることができました。

（541字）